

「新たな農業」で創る持続可能な未来

既存農業からの脱却

地域活性化と、「農家が農業で生活できる仕組みづくり」を目的に、平成21（2009）年に開業した道の駅今井恵みの里は、「直売農業・通年販売」という、既存の農業から脱した新たな農業経営を推進することで、農家の所得向上と今井地区の活性化を実現しています。

食生活を支える農業

野菜や果物といった農産物は、たとえ規格外品であっても多くの消費者は、安心・安全で味が良く、値ごろであれば購入します。そこで厳密な等級規格をなくし、生産した農産物を100%販売できるようにしています。消費者は新鮮な農産物を安価で購入でき、農家は廃棄が減り所得が上がる、まさにウィンウィンの関係です。さらに、規格外以下の農産物の廃棄もな

くして収入に結びつけるため、加工施設を設けて6次産業化を進めました。加工品は保存がきくので、旬の時期でなくても販売でき、従来の農業では難しかった通年販売が可能となりました。安心・安全な農産物で作ったジュースやジャムなどは付加価値が高まり、農家の安定収入につながっています。

今井恵みの里が実践している、こうした農作物の廃棄をなくす無駄のない農業、そして地元農作物を地元で消費する「地産地消」の取り組みは、世界が目指す持続可能な農業の実現にもつながっています。

健康で豊かな生活を支える基盤は「食」であり、その食生活を支えているのは農業です。その農業を基幹産業とする今井地区だからこそ、農業振興のために新しいことに挑戦し、道を切り開いていく意義があると思っています。今井の農家が安心して農業に専念でき、誇りをもつて従事できるような支援を、今後も継続していきます。そして今年こそ、コロナの影響で中止や縮小となっていた各種イベントや交流が再開できるように心を願っています。



産直の新鮮野菜を求めて多くの人が買い物に訪れます



ラベルデザインにもこだわった農家オリジナルの加工品がずらり



農業の魅力や次世代に伝える農業体験や食育事業にも力を入れています

農業生産法人
株式会社 今井恵みの里
松本市今井886-2
TEL.0263-31-3220 FAX.0263-31-3221
<https://www.imai-megumi.com>



新工場で半導体事業 最先端分野も視野に

半導体関連事業や 防爆仕様製品が旺盛

「熱とその制御」を核に、長年培った当社の加熱・冷却装置の開発、製造技術を活用し、多岐にわたる分野のニーズに対応している中でも、昨年から世界的な半導体不足に伴い、半導体関連の受注が過去最高に達し、令和3年度の第74期は過去最高益となる見込みです。また、国内外の企業のケミカル系プラントへの設備投資の増加により、可燃性物質がある危険区域で爆発を防ぐ、特別な「防爆仕様」の製品も例年以上の受注がありました。防爆仕様の法令に沿った産業安全技術協会の防爆検定では、難度の高い検定をクリアして認可を取得し、数々の製品を生み出しています。当社は創業以来、安全性に優れた充電部を含む熱源で、百件以上の防爆認定を受けており、この仕様では国内最大手といえます。



代表取締役 松田博幸社長

新事業で地域に貢献

新事業も軌道に乗り、当社の技術で水耕栽培する「オタネニンジン」を、県の特産品化する案の実現や、新工場での新たな地元雇用の創出などを、地域貢献につなげていきたいと思います。

新工場の建設と 炭素への取り組み

今年11月完成予定の新工場では、好調の半導体関連製品の増



長さ約15m



令和4年11月完成予定の新工場

日本電熱株式会社
www.nichinetu.co.jp
〒399-8102 安曇野市三郷温3788 TEL.0263-87-8282

日本電熱 検索

HEARIS エアリス 公式YouTube